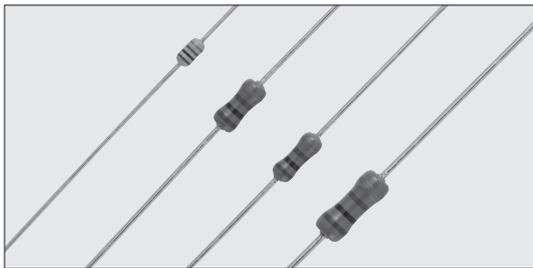
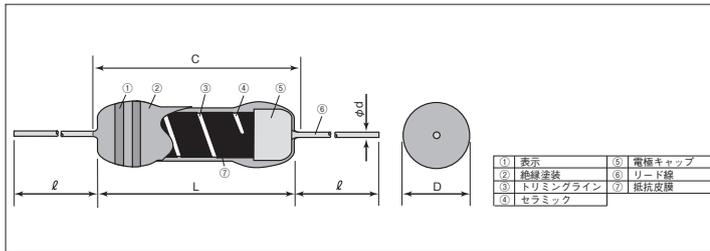


## CF ■ 小形塗装絶縁形炭素皮膜固定抵抗器



外装色：CFS1/4、アイボリー その他、ベネチアンレッド  
表示：カラーコード

### ■構造図



### ■特長

- 汎用のリードタイプ抵抗器です。
- 自動挿入が可能です。
- 各種フォーミングが可能です。
- 同一電力のチップ抵抗よりも耐パルス性が強いです。
- 1/4Wの小形タイプ(CFS 1/4)があります。
- 欧州RoHS対応品です。

### ■参考規格

IEC 60115-2  
JIS C 5201-2  
EIAJ RC-2136

### ■外形寸法

形名	寸法 (mm)					質量 (g) (1000pcs)	
	L	C Max.	D	d (公称値)	ℓ <sup>※3</sup>		
CFS1/4	3.2±0.2	3.4	1.7 <sup>+0.2</sup> <sub>-0.1</sub>	0.45	Standard <sup>※1</sup>	Long	80
CF1/4	6.1±0.5	7.1	2.3±0.3	0.6	14min. <sup>※1</sup>	20min. <sup>※2</sup>	160
CFS1/2	6.3±0.5	7.1	2.85±0.3	0.6	20min.	—	290
CFB1/2	9.0±1.0	11.0	3.5±0.5	0.7	—	—	520

※1 バルク品 二次加工記号はSとする。

※2 Long品はカスタム対応となります。

※3 テーピング及びフォーミングによってリード寸法が異なります。

### ■品名構成

例

CF	1/4	C	T52	A	103	J
品 種	定格電力	端子表面材質	二次加工	包 装	公称抵抗値	抵抗値許容差
	S1/4:0.25W 1/4:0.25W S1/2:0.5W B1/2:0.5W	C: SnCu	下記参照	A: アモバック R: リール 空欄: ボックス	3桁	G: ±2% J: ±5%

環境負荷物質含有についてEU-RoHS以外の物質に対するご要求がある場合にはお問合せください。  
テーピング及びフォーミングの詳細については巻末のAPPENDIX Cを参照してください。

### ■二次加工対応表

形名	ストレート		アキシャルテーピング		ラジアルテーピング					Uフォーミング		Mフォーミング			
	S	無表示	T26	T52	VT	MT	MHT	VTP	VTE	U	UCL	M5	M10	M12.5	M12.5
CFS 1/4C	○ <sup>※1</sup>	○ <sup>※2</sup>	○	○	○	○	○	—	—	○	—	M5F	—	—	—
CF 1/4C	○ <sup>※1</sup>	○ <sup>※2</sup>	○	○	○	—	—	○	○	—	○	—	M10H	M12.5H	—
CFS 1/2C	—	○	○	○	○	—	—	○	○	○	—	—	M10H	—	—
CFB 1/2C	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	M12.5K

### ■定格

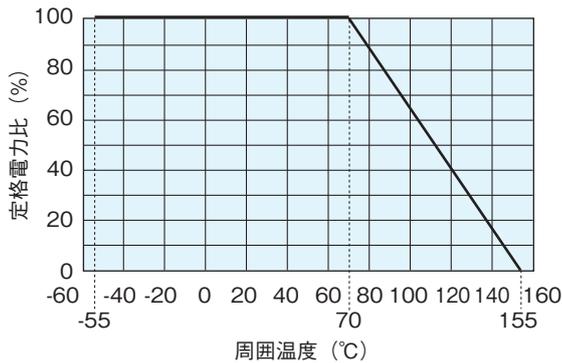
形名	定格電力	抵抗値範囲 (Ω) E24		抵抗温度係数 (×10 <sup>-6</sup> /K)			最高使用電圧	最高過負荷電圧	耐電圧	テーピングと包装数/アモバック (pcs)		
		G: ±2%	J: ±5%	+350~-450	0~-700	0~-1000				0~-1300	T26A	T52A
CFS 1/4C	0.25W	10~330k	2.2~1M	2.2Ω~47kΩ	51kΩ~100kΩ	110kΩ~330kΩ	360kΩ~1MΩ	250V	500V	300V	5,000	3,000
CF 1/4C	0.25W	10~1M	2.2~5.1M	2.2Ω~100kΩ	110kΩ~330kΩ	360kΩ~1MΩ	1.1MΩ~5.1MΩ	300V	600V	500V	2,000	2,000
CFS 1/2C	0.5W		1.0~5.1M	1.0Ω~91kΩ	100kΩ~1MΩ	1.1MΩ~2.2MΩ	2.4MΩ~5.1MΩ	350V	700V	700V		
CFB 1/2C	0.5W		2.2~5.1M	2.2Ω~100kΩ	110kΩ~1MΩ	1.1MΩ~2.2MΩ	2.4MΩ~5.1MΩ	400V	800V	—		

定格周囲温度 : +70℃

使用温度範囲 : -55℃ ~ +155℃

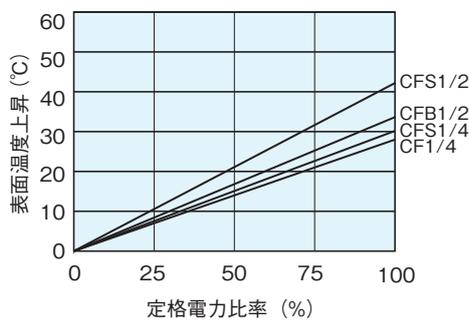
定格電圧は√(定格電力×公称抵抗値)による算出値、又は表中の最高使用電圧のいずれか小さい値が定格電圧となります。

### ■負荷軽減曲線

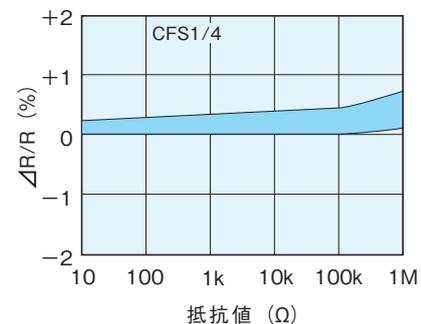


周囲温度70°C以上で使用される場合は、上図負荷軽減曲線に従って、電力を軽減してご使用ください。

### ■表面温度上昇



### ■耐久性 (定格負荷)



### ■性能

試験項目	規格値 ΔR± (%+0.05Ω)		試験方法
	保証値	代表値	
抵抗値	規定の許容差内	—	測定箇所は本体から10mm±1mmとする
抵抗温度係数	規定値内	—	+25°C/+125°C
過負荷 (短時間)	1	0.5	定格電圧×2.5倍又は最高過負荷電圧の低い方を5秒印加
はんだ耐熱性	1	0.5	260°C±5°C, 10s±1s, 350°C±10°C, 3.5s±0.5s
端子強度	リード線の外れ、端子のユルミのないこと	—	360°捻転, 5回
温度急変	1	0.5	-55°C (30min.) / +125°C (30min.) 5 cycles
耐湿負荷	5	2.5	40°C±2°C, 90%~95%RH, 1000h 1.5時間 ON/0.5時間 OFFの周期
70°Cでの耐久性	3	1.5	70°C±2°C, 1000h 1.5時間 ON/0.5時間 OFFの周期

### ■使用上の注意

- 本製品及び実装したプリント基板にフラックス等によるイオン性不純物質が付着していると、耐湿性・耐腐食性等の点から好ましくありません。フラックス内には、塩素・酸等のイオン性物質が含まれている場合があります。これらのイオン性物質を除去するためには洗浄を行ってください。特に鉛フリーはんだを御使用の場合、濡れ性向上の為、イオン性物質を多く含有している場合があります。RMA系のはんだ又はフラックスをご使用になるか、十分な洗浄を行ってください。また、保管環境や実装条件・環境等によって、汗、塩等のイオン性物質を付着させた場合も、耐湿性・耐腐食性等の点から好ましくありません。その汚染時に対しましてもこれらのイオン性物質を除去するために洗浄を行ってください。